



市政

ピコオー・アフター

～議員の質問とその後を追跡しました～

条例の制定

▼森林整備基金条例の制定

国からの森林環境譲与税の譲与に伴い、将来の計画的な森林整備事業実施のための基金を設置

9月補正予算

◆コロナ禍の影響を考慮した議会費の減額

感染症対策への活用を見据え、政務活動費の下半期交付額の2分の1と行政視察旅費を減額

◆MICE推進事業

地域経済活性化と大津の魅力発信を目的としたMICE推進に向けた課題の調査・検討支援に係る経費

◆就学援助費事業

令和3年度入学者に対する小・中学校の新学期学用品費を増額

◆成人式開催事業

新型コロナウイルス対策として、成人式を分散開催することに伴うライブ中継やインターネット配信などの経費

◆中消防署の移転整備の進展と本庁舎整備の今後

市役所本館と別館は、庁舎として必要な耐震性能を有していないことが懸案となっており、別館にある中消防署の更新整備と併せて市議会で継続的に議論してきました。市は平成28年に庁舎関連整備を目的として、市役所に隣接する旧国有地を取得しましたが、当該地は土砂災害警戒区域に指定されたため、後に消防署整備の最適地とはいえないとの見解を示しました。これを受け市議会では、平成29年9月に「必要な耐震化が図られていない庁舎の整備を実現するため、中消防署用地の早期選定を求める決議」を全会一致で可決しました。



現在の中消防署(市役所別館内)

その後、平成29年度に中消防署の移転候補地として、4カ所6候補地が選定され、令和元年度には大津財務事務所所管の別所合同宿舎敷地と現地建て替えの2カ所2候補地へ絞り込み、併せて新候補地に県所有の琵琶湖競艇場駐車場敷地を追加することが検討されてきました。競艇場駐車場敷地は、地理的優位性などが他候補地より高く評価されましたが、一部を中消防署用地とした際に不足する駐車場の確保などが課題となりました。

今回、市の新体制を機に4月から改めて県と協議を重ね、大筋で用地提供の承諾が得られたとして、市長は中消防署の移転場所を競艇場駐車場敷地に絞り込むことを本通常会議の提案説明で表明。令和2年度に用地取得を前提とした測量を行い敷地境界を確定させ、用地取得に向

小・中学校のトイレ改修

議員の質問

小・中学校のトイレ改修は学校の大規模改修工事に伴い計画的に行われているが、まだまだ洋式化や乾式化が進んでいない。教育環境向上のためにも単独事業としてトイレ改修を行うべきでは

市の答弁

学校現場の声も聞きながら、大規模改修工事とは別に単独事業としてトイレ改修の実施に努めていく。

実現!!

田上小学校および瀬田北中学校のトイレ洋式化・乾式化の推進経費にかかる補正予算が本通常会議で成立しました。

ブロック塀の撤去費用補助

議員の質問

防災の観点上、危険なブロック塀の撤去や改修、生け垣などの付け替えは安心・安全な市民生活に寄与するものであり、撤去や改修などの費用に対する補助制度を創設すべきでは

市の答弁

ブロック塀の維持管理は所有者の責任が前提であることを周知啓発していくが、補助制度などを必要とする声があった際には検討を行う。

実現!!

市民の安全確保のため県内他市町と同様の対応を図ることができるよう、令和3年度から補助制度を設ける準備が進められています。

市営住宅の連帯保証人制度見直し

議員の質問

市営住宅は住まいのセーフティネットであり、連帯保証人を確保できないために入居を断念しないよう制度の見直しが必要である。ただちに連帯保証人を廃止できなくても、債務保証業者の活用を認めると、早急に制度を再構築すべきでは

市の答弁

他都市の実態を調査し、債務保証業者の活用を含め制度全体の在り方を検討していく。

実現!!

令和3年度の空き家募集に債務保証業者の活用が間に合うよう、導入に向けた検討が進められています。



市役所本館の外観